



決勝レポート

2026/4/26 Rd-3 AUTOPOLIS

天候：雨 気温：12℃ 出走台数：24台

観客数：24日(土) 6,600人 25日(日) 8,000人 合計 14,600人

シリーズ唯一の九州大会となるオートポリス戦は、昨日とは打って変わって冷たい風と霧雨の中、決勝日を迎えた。

午前中にウェットコンディションで行われたフリー走行では、牧野、太田両選手は午後の決勝に向けて入念なセッティングチェックとスタート練習を行う。

その後行われたピットウォークの時間帯、雨は一時弱まっていたが、スタート進行の時間を迎えると徐々に雨脚が強まり、レーススタートディレイがアナウンスされる。

20分ディレイの後、セーフティカー先導のもと決勝レースはスタートしたが、オープニングラップ中に赤旗提示となりレースは中断。

全車ホームストレート上で再開を待ったが、更に雨脚は強く霧と風も強くなり、15時20分にこの赤旗をもってレース終了が発表され、レースは不成立となった。

中止となったRd3 オートポリスの代替戦は、今大会の予選結果を適用した上で今後開催される（開催サーキットは今後決定される）。

5：牧野任祐 選手

荒天のためセーフティカー先導の走行のみでキャンセルになってしまいました。

レースはしたかったですが、ダウンフォースの多いスーパーフォーミュラでは水飛沫もすごく上がるしパワーもあるので、コンディショナルにかなりリスクをとる必要がある状況でした。

開幕戦もてぎから、ちょっとリズムが悪いというか、本来のパフォーマンスを発揮できない感触です。次戦鈴鹿に向けて仕切り直し、チャレンジを継続していきます。

6：太田格之進 選手

あまりにもコンディションが悪く、レースすることなくキャンセルになってしまったのは残念ですし、荒天の中お越しいただいたファンの皆さんも同じ思いと思います。

今回の予選結果を以て代替戦が開催されます。どのサーキットになるか現時点では不明です。できれば得意なサーキットで開催されると嬉しいですね。